

各 位

上場会社名	ジオマテック株式会社
代表者	代表取締役社長 松崎 建太郎
(コード番号	6907)
問合せ先責任者	取締役専務執行役員 中村 和正
(TEL	045-222-5720)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月19日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,000	1,500	1,530	1,400	167.01
今回修正予想(B)	9,100	900	930	750	89.47
増減額(B-A)	△900	△600	△600	△650	
増減率(%)	△9.0	△40.0	△39.2	△46.4	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	8,971	1,290	1,310	818	97.67

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,100	1,400	1,430	1,300	155.08
今回修正予想(B)	8,300	930	970	800	95.44
増減額(B-A)	△800	△470	△460	△500	
増減率(%)	△8.8	△33.6	△32.2	△38.5	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	7,833	1,125	1,169	697	83.24

修正の理由

<連 結>

当社グループの業績に最も大きな影響を与えるスマートフォン市場は、全体として堅調に推移しておりましたが、メーカー・機種による販売数量の優劣が顕著化していることや、昨年10月に発生したタイの洪水の影響により、各社において製品の生産計画が見直され、特定機種以外の製品で減産が実施されております。

この結果、当社第3四半期において、特定機種以外のスマートフォン向けに見込んでいたタッチパネル用透明導電膜及び液晶パネル用帯電防止膜の受注が当初見込みを下回る結果となりました。

また、第4四半期においても特定機種以外のスマートフォン向けの受注増加が見込めず、予測を見直しております。

このような状況をふまえ、売上高につきましては、タッチパネル用透明導電膜及び液晶パネル用帯電防止膜を中心に見直し、前回予想を修正しております。

利益面につきましては、受注が予想を下回っていることから、営業利益、経常利益及び当期純利益ともに前回予想を修正しております。

<個 別>

個別の業績予想につきましては、連結の修正理由と同様であり、上記の通り修正いたします。

以 上